



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
休校日	夏期講習 ①	①	①	①	①	①
8	9	10	11	12	13	14
休校日	夏期講習 ②	②	②	休校日	休校日	休校日
15	16	17	18	19	20	21
休校日	夏期講習 ③	③	③	③	③	③
22	23	24	25	26	27	28
休校日	夏期講習 ④	④	④	④	④	④
29	30	31				
休校日	夏期講習のみ(レッスンはありません)	8月は休校日に自習室も利用できません。				

きょうだい・友人紹介キャンペーン実施中！

キミからの紹介で、ごきょうだい・おともだちが入会すると紹介してくれたキミ、紹介された人にそれぞれ「クオカード3,000円分」をプレゼントしちゃう「紹介キャンペーン」を実施中！ 紹介したい人がいたら、教室長の先生、コーチに気軽に声をかけてください。

新学習指導要領について～英語編～

今年度、中学校では「学習指導要領」が変わっています。特に大きく変更があった教科は「英語」です。小学校での教科英語の必修化に伴い、中学校で習う内容は、小学校で英語を学んでいることが前提のカリキュラムとなっています。具体的には「語彙数の増加（1,200語→1,600～1,800語）」「高校範囲から中学範囲への移行（仮定法・現在完了進行形）」など。今まで以上に対策が必要な「英語」。教室でも英語は特に重要視してレッスン・サポートを行ってまいります。

■ベネッセオンライン進路セミナー内資料より抜粋

外国語教育

「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の力を総合的に育みます。

■新しい学習指導要領では「話すこと」の内容が【やり取り】と【発表】に分かれ、より具体的な内容に。 ※以下は【やり取り】の部分抜粋

Ⅰ 話すこと【やり取り】

(ア) 関心のある事柄について、相手からの質問に対し、その場で適切に応答したり、関連する質問をしたりして、互いに会話を継続する活動。

(イ) 日常的な話題について、伝えようとする内容を整理し、自分で作成したメモなどを活用しながら相手と口頭で伝え合う活動。

(ウ) 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことから把握した内容に基づき、読み取ったことや感じたこと、考えたことなどを伝えた上で、相手からの質問に対して適切に応答したり自ら質問し返したりする活動。

文部科学省「中学校学習指導要領」（平成29年3月31日公示）より

<参照資料>

○中学校学習指導要領(平成29年3月31日公示) 比較対象表(文科省) ○中央教育審議会「外国語ワーキンググループ」における審議の取組(文科省) ○中学校学習指導要領(平成29年告示) 解説 外国語編(文科省)

<具体的な変化のポイント>

●語彙数の増加

1600～1800語程度に（現行1200語程度）

●文法項目の追加

（例）仮定法・現在完了進行形（高校から中学へ）

●「目的・場面・状況」をふまえた英語力の育成

実際の使用場面やコミュニケーションの目的が設定された中で学び、目的・場面・状況に応じて使える力を育成。

●発信力の育成

準備しての活動だけでなく即興的な話す活動（やりとり、発表）や、まとまりのある内容を話す・書く活動、等。

新学習指導要領の変更点の全体について
知りたい方は右記QRコードより動画をご覧ください。



進研ゼミ個別指導教室・黒川教室通信

充実した夏休みにしていこう！



さかいたくみ
酒井拓海

黒川教室コーチ



進研ゼミ個別指導教室黒川教室の酒井拓海です。
夏の日差しが眩しいこの季節、生徒の皆さんは『夏を制する者が受験を制す』という言葉があるのを知っていますか？

夏休みに学習計画を立て、学習習慣を身に着けることで秋以降に大きく飛躍する事ができるようになるということです。

振り返った時、「この夏に頑張っておいて良かった」と思えるよう、志望校合格の為に全力で夏に望みましょう。

また、受験生に限らず、夏休みはこれまで学習したことを復習できる最大のチャンスです。

今まで、つい後回しにしていた苦手教科やまったく見直しが出来ていなかったテストなど夏休みにすべてクリアし、基礎固めができた上で2学期を迎えられるよう、しっかり準備していきましょう！

保護者の皆様

進研ゼミ個別指導教室黒川教室クラスマネージャーの水野です。
名城公園では元気な向日葵が太陽を追いかけている夏、生徒様はいかがお過ごしでしょうか。

今回は、学習時間についてお話させていただきます。

生徒様方は普段学校で朝9時から夕方4時まで昼休憩の時間を除くと6時間、そして月曜日から金曜日の5日間＝約30時間学習しています。学校から出される宿題をこなす時間なども含めるとあと1時間は足して、1日7時間学習していることとなります。すなわち一週間あたりで考えると35時間学習していることとなります。ここで生徒様の夏期講習のスケジュールをあらためて見てみると、きっと受験生の生徒様方は35時間以上、そして中学1、2年生、小学5年生の生徒様方もそれに準ずる時間になっているはずです。つまり夏休みに十分な学習時間を持ち、有意義に過ごせるかどうかで2学期以降に大きく差が出てくるのです。

ぜひご家庭でもこの大切な夏休み期間に生徒様が普段通りの十分な学習時間を保てるよう、一層のご協力をお願いいたします。

進研ゼミ個別指導教室黒川教室ではコーチ一同、生徒様方を全力でバックアップしてまいります。

また当教室では自習室の利用を推奨しており、連日多くの生徒様方にご利用いただいています。学習習慣の定着、テスト勉強の質問対応など日々の自主学習のさらなる充実のため、空き時間などにぜひ当教室の自習室をご利用ください。

引き続きよろしくをお願いいたします。



水野信也

黒川教室

クラスマネージャー

